

## ジェネリック医薬品をご要望する方へ

ここ数年、ジェネリック医薬品という言葉が TV、新聞等で見聞きするようになりました。が、ジェネリック医薬品について患者様にお尋ねしますと、「テレビで聞くことがあるね。でも、よくわからん…」と、申されます。

また、ご存知の方の中には、

「今、調子がよいので、ジェネリック医薬品に変える必要がないね…」

「知ってるよ。どれだけ安くなるの。」

「誰に話せばいいのかわからなかった。安くなるのならお願いしようかな」等、申されます。

ジェネリック医薬品の使用は、国の方針であります。

ですから、太平調剤薬局は、患者様のご要望があれば、ジェネリック医薬品の相談に応じています。

### 薬局の本音として…

ジェネリック医薬品のご要望は、かかりつけ医療機関様のドクターにご相談いただくのが、一番スムーズにジェネリック医薬品に変更できると思います。

ドクターは、患者様の体調面を考慮され、適切な処方薬の選択をされます。

ご躊躇なくドクターにお話されることをお勧めします。

保険薬局経由のジェネリック医薬品の変更よりは、確実だと考えます。



### ■ ジェネリック医薬品とは—

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは製薬会社が開発した医薬品の特許が切れた後に、別のメーカーが同じ有効成分でつくる医薬品のことです。先発医薬品は、薬の開発に長い年月と膨大な経費を掛けています。

一方、ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、先発医薬品の特許が切れた後に発売されますので、薬の許可がいただける期間が短く、コストも大幅に抑えられるため価格も先発医薬品より安価に設定されます。

当然のことですが、先発医薬品と同じ有効成分で製造され、薬事法に基づくさまざまな規制・基準を守って、先発医薬品との同等性を確認する試験が行われ、適合を確認した上で、厚生労働省に申請書を提出します。

提出した書類審査後、医薬品として国から許可をいただきます。

**ジェネリック医薬品(後発医薬品)の一番の売りは、効果は同等で、お薬が安いことです。**

### ■ ジェネリック医薬品(後発医薬品)が注目されるのは…。

日本では少子高齢化が進み、医療費は年々増加しています。これ以上、医療費負担が増えないように私たち自身がお薬のことを良く知り、もっとお薬代を見直すことが大切ではないかと厚生労働省は考えています。

特に、ここ数年位前からマスコミ等の媒体を使いジェネリック医薬品(後発医薬品)の啓蒙をしています。

**医療費の抑制が目的なのです。**



## ■ 私見です。

医療費を抑える方法は他にもいろいろあると思いますが、一番簡単な方法は…ジェネリック医薬品(後発医薬品)の切り替えだと考えます。これを申しますと、お薬を開発された先発医薬品メーカー様に申し訳ないです。お薬の開発の実情を知っている薬剤師だからこそ、正直、ジェネリック医薬品(後発医薬品)への変更には多少の躊躇いがあります。

最近、先発医薬品メーカーの子会社が、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の製造をしていることも多くなっています。

安心して調剤できるメーカーも増えていますので、積極的にジェネリック医薬品の使用促進を進めていきたいと考えています。

いろいろな立場から言いたいこともあります。日本の医療の現状を考えますと、日本国民の皆様が自分の医療費を見直す時期であり、医療費の削減に協力しなければいけない時期でもあると思います。

## ■ 太平調剤薬局としてのジェネリック医薬品(後発医薬品)の取り組み

当薬局は、**先発品で処方されているお薬を**、患者様のご希望があればジェネリック医薬品(後発医薬品)への変更をいたしております。

変更する際、患者様の処方内容を十分に把握し、変更できる医薬品があれば変更させて頂きます。

但し、変更可能な後発医薬品が数種類ある場合は、一度にすべてを変更せずに、服用前後の症状変化をみながら1種類ずつ変更させて頂く場合もあります。患者様の状態を考慮した上で、慎重に変更していきます。

患者様の医療費が軽減できるように、後発医薬品への積極的な変更を推進していくように努めています。

また、患者様と隣接医院様との信頼関係を壊さないように、後発医薬品使用については、医療機関様に総合的なアドバイスをいただき連携をしておりますのでご安心ください。

## ■ ジェネリック医薬品の取り組み

1. 薬剤師の味覚・嗅覚・舌触覚で、味を確かめ・香りを確かめ・口当たりを確かめなどして、質の良いジェネリック医薬品を採用しています。
2. 患者様の服用できる大きさの錠剤・カプセルであるかを確認しています。
3. ジェネリック医薬品に変更した場合、医療費の差額をご提示しています。
4. ジェネリック医薬品の流通・品質・信頼性を重視し、安全・安心な医薬品の提供をしています。
5. ジェネリック医薬品のポスターを店内に貼るなどし、積極的に啓蒙しています。

## ■ ジェネリック医薬品……薬剤師の独り言

「ジェネリック医薬品ってご存知ですか？」

「ジェネリック医薬品への変更は簡単ですよ」

「まずは、ドクターまたは薬剤師に声をかけてください」と、会話を進めました。

ジェネリック医薬品へ変更した患者様から、

「薬代が安くなったし、国の医療費の抑制になったんだね。変えて良かったんだ……。」

と、満足げに帰られる患者様を見送って、薬剤師としてはお勧めして良かったと思いました。